

信託ホーム株式会社さま

サステナビリティ経営への取組み



北洋銀行 公金地域創生部

北海道共創パートナーズ ソーシャルインパクト事業部

信託ホーム様が設定した目標・KPIは概ね順調に進捗しています。

社会面においては、資格取得支援や計画的な研修の実施により従業員のスキルアップを支援するとともに、時差出勤制度の新規導入などを通じて、働きやすい職場環境づくりをすすめておられます。

経済面においては、新規事業である省エネ性能に優れたGX志向型住宅「MINIL」や、トレーラーハウスの販売に向けた体制整備に取り組んでおられます。今後も安心・安全な住環境の提供や、トレーラーハウス事業を通じた地域活性化への貢献といった、一層のポジティブインパクトの創出が期待されます。

SDGs達成とマテリアリティへの取組み

働きやすく、働きがいのある職場環境づくり

- 2025年10月期は、新たに1名が宅地建物取引士の資格を取得しました。また、職位別の研修を10回実施しました。今後も人材育成の取り組みを継続してまいります。
- 柔軟な勤務体制整備の取り組みとして、時差出勤制度を導入しました。引き続き、働きやすい職場環境づくりに取り組んでまいります。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
資格取得支援制度や研修を通じた人材育成による従業員のスキルアップ支援	営業職における宅地建物取引士の資格取得割合 ※2025年3月時点：66.7%	2030年10月期	90%以上	73.3%
	職位別(マネージャー層および担当者層)の研修の実施	-	年4回以上	10回実施
柔軟な勤務体制や休暇取得の推奨による働きやすい職場環境づくり	女性従業員の人数 ※2025年3月時点：5名	2030年10月期	10名	5名

住居のライフサイクルの環境負荷低減への貢献と安心・安全な住環境の提供

住宅事業の技術やノウハウを活かしたトレーラーハウスの製作・販売による地域活性化への貢献

- 2025年10月期は、リノベーションを5件受注しました。また、トレーラーハウス事業については、安定的に製作・販売できる体制の整備が完了し、正式販売を開始しました。
- GX志向型住宅「MINIL」(ミニル)に関しては、2026年4月からの販売開始に向けて、開発に取り組まれました。
- 引き続き、安心・安全な住環境の提供とともに、トレーラーハウス事業を通じた地域活性化への貢献を目指してまいります。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
省エネ性能に優れ、屋内全体を均一かつ安定的な温度・湿度に制御することで良好な室内空気環境を実現する住宅の提供	GX志向型住宅「MINIL」(ミニル)の販売棟数 ※2026年10月期から販売開始	2030年10月期	年間50棟	-
リノベーション工事の積極受注を通じた住宅の長寿命化、建設廃棄物削減への貢献	リノベーションの受注件数 ※2022年10月期から2024年10月期までの3期平均：3件	2030年10月期	年間10件	5件
零細・中小事業者の移動式店舗、宿泊施設など、汎用性に優れたトレーラーハウスの提供	トレーラーハウスの販売台数 ※2025年10月期から販売開始	2030年10月期	年間100台	32台

環境負荷低減の取組み

- 営業車へのEVの導入について、検討を進めています。
- 今後も、CO2排出量の削減および環境負荷低減の取り組みを継続してまいります。

【インパクトに基づく取組内容とKPI】

取組内容	KPI	目標		実績
		達成時期	数値等	
営業活動におけるCO2排出量の削減	営業車へのEVの新規導入台数 ※2025年3月時点：0台	2030年10月期	5台	0台

